ISSN 2758-3171

南予生物研究会 -since 1984-

愛媛県松前町福徳泉公園で採集されたグッピー

山家美穂¹·田中美咲¹·高石颯人¹·山岸希優¹·稲葉正和²

1愛媛県立松山中央高等学校 2愛媛県総合教育センター



写真1 Poecilia reticulata グッピー (EPERC-P 010, 19.6mm SL)

種の記録

Poeciliidae カダヤシ科

Poecilia reticulata Peters, 1859

グッピー(写真 1)

標本 愛媛県総合教育センター標本 (EPERC-P) 010, 採集年月日:2025 年 7 月 29 日. 採集場所:愛媛県松前町福徳泉公園 (33.7866N, 132.7412E). 採集方法:タモ網. 標準体長 (SL) 19.6mm.

種の特徴

得られた個体はオスであり、背鰭軟条数は 7 であること、尾鰭下葉は伸長しないこと、腹鰭鰭条は一部が伸長していること、尾柄周囲鱗数は 14 であることなどの特徴が瀬能(2013)のグッピーと一致した。

備考

採集地点は伏流水が湧出する親水公園で,流出水路は大井手川を経て,国近川に接続している.本種が得られた松前町では,近接する水系の上流端にあたるひょこたん池公園で,採集標本に基づくグッピーの遺棄事例が報告されており(清水,2022),今回採集された個体も同様に遺棄由来と考えられる.本種が採集された松山平野では、ミナミメダカ Oryzias latipesの自然個体群内において飼育品種ヒメダカ由来の遺伝的特徴を示す黄体色個体や交雑個体が検出されており、人為による飼育品種の移入や遺伝的攪乱が生じている(山家,2024).なお、今回得られた個体は

清水(2022)の報告と斑紋が明確に異なること、水温環境から本種が繁殖を繰り返している可能性は低いこと、および清水(2022)との確認時期の違いなどから、松前町内においては本種の複数回に及ぶ多様な品種に由来する遺棄が起こっている可能性がある。本種は国の定める生態系被害防止外来種であり、他にも同様の遺棄が起っていないか、引き続き調査を行う必要がある。

引用文献

瀬能 宏. 2013. カダヤシ目. 中坊徹次(編), 日本産魚類 検索 全種の同定, 第三版. 東海大学出版会, 秦野. 646-648, 1922-1923.

清水孝昭. 2022. 愛媛県松前町におけるグッピーの遺棄事 例. 南予生物フィールドノート, 22012.

山家美穂. 2024. 地域素材を生かした環境教育の教材研究に向けて. 愛媛県高等学校教育研究会理科部会生物部門, えひめ生物教育 2024, (15):9-14.

(2025年8月29日受付, 2025年9月14日公開)

連絡先:山家美穂 (e-mail: yanbe-miho@school.esnet.ed.jp) (Miho Yambe, Misaki Tanaka, Hayato Takaishi, Kihiro Yamagishi and Masakazu Inaba. An additional record of *Poecilia reticulata* (Poeciliidae) from Masaki Town, Ehime Prefecture. NS Fieldnote, 25020)